

中川小 幼保小中一貫教育

「かがやきプラン」

< 幼保小中一貫教育目標 >

『自主・自立』

自ら考え、進んでやり遂げる子どもの育成

めざす子どもの姿

◇進んで学ぶ子ども

◇夢や希望を持ち、健康でたくましく生きぬく子ども

◇ふるさとを愛し、ふるさとを元気にしようとする子ども

「元気なあいさつ」「見小連携…育てていく力」
「自分の思いを伝え合う」「聞く力を育てる」

【児童館との交流】

☆児童と園児との交流

- ・どきどきわくわく学校体験
(1年生との交流、小学校の体験授業)
- ・5年児童中川児童館訪問
- ・運動会への招待
- ・歌や踊りなどの児童館での発表

★小教員と保育士との連携

- ・児小連絡会(年4回)
- ・校内授業研究会の案内
- ・児童館保育参観(7月)

★就学時健診(10月)

★保護者説明会(年2回)

【赤湯小との交流】

☆6年交流学習(陸上練習:中止)

☆各学年:交流学習(交流給食:中止)

☆芸術鑑賞教室(11月)

☆「夢の先生」事業(10月)

★教員同士の連携、交流活動

- ・小中一貫教育全体会(5・2月)
- ・校区授業研究会(年3回)

【赤湯中との交流】

☆児童と生徒の交流活動

・6年:赤中応援クラス
マッチ参観(5月)

・中3生による夏季学習会サポート(7月)

・中学生による学校生活等の説明会

(ようこそ先輩6月)(学校紹介1月)

☆6年:中学校体験授業(1月)

★教員同士の連携、交流活動

・中1新旧担任打ち合わせ会(4月)

・小中一貫教育全体会(5・2月)

・校区授業研究会(年3回)

・小中生徒指導連絡会(1月)

・学級編成会議(3月)

・3校定例会(小中一貫教育推進委員会)



発達段階に応じた
『自力解決の力』を育む

児童館から小学校、中学校へのつながりと
なめらかな接続を意識した指導

『自主・自立』

◇赤中校区小中一貫教育の具体的方策

「進んで学ぶ子ども」…同一研究主題による3校共同での授業研究を行い、確かな学力を育成する

「夢や希望を持ち、健康でたくましく生きぬく子ども」

…教科部会・特別活動部会・道徳部会を設置して研究を進め、豊かな心を育成する

「ふるさとを愛し、ふるさとを元気にしようとする子ども」…地域総合型教育を推進する